〇〇中学校サッカー部 サポート例

目的: キレのある動き けがをしにくい身体 をつくる

メニュー: キレトレ

今回の顧問の先生からのご要望は「キレのある動きの習得」。

サッカーに必要な運動要素の中で、特に

「スピード」「ボディーコントロール」「反応の速さ」に焦点を絞り、 その3つを高めて融合させることで、身体のキレを磨いていく・・・

名付けて「キレトレ!」.

「キレトレ!」を行う事で、

「爆発的な加速」「キレのある方向転換」「球際の強さ」を試合後半の疲労時にも発揮できる「集中力」の向上につなげます。

トレーニング後のアジリティテストでは選手の「キレ」が明確に向上していました。

また、これらの動作改善はスポーツ障害の予防にも大きく貢献します。

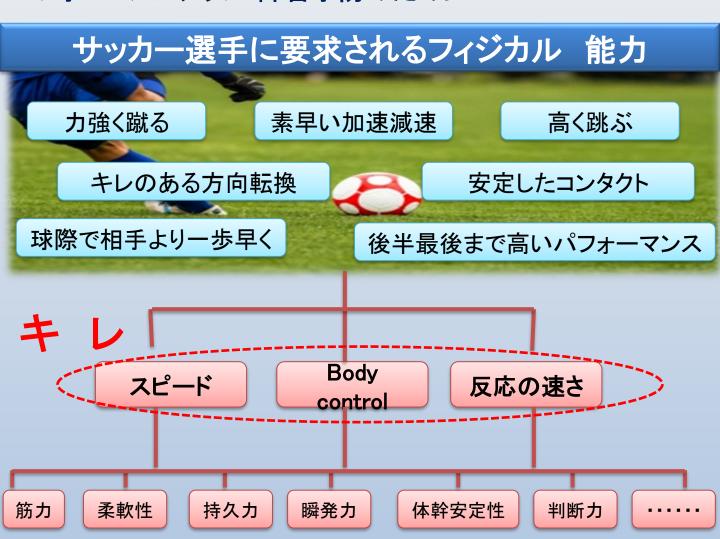
実際のサポートの様子: スポーツ動作を取り入れたウォーミングアップから、 フィジカルトレーニング・傷害予防まであらゆる目的に対応します。







パフォーマンスアップ・障害予防のために

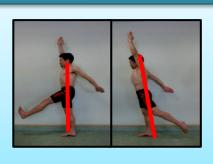


●良い例:高いパフォーマンスを発揮し、怪我・故障をしにくい









◎安定した動き



◎キレのある走り



◎力強いキック



×悪い例:・パフォーマンスは低く、怪我・故障しやすい











- ×コンタクトに弱い
- ×腰や股を痛めやすい



- ×速く走れない
- ×足・膝などを痛めやすい



- ×力強く蹴れない
- ×腰や股を痛めやすい



キレのある身体の作り方 (キレトレメニュー)

- キレトレ①:動きやすい姿勢(パワーポジション・ぶれない軸)獲得
- キレトレ②:体幹の安定性を高める
- ▶ キレトレ③:(強いだけでなく)反応の速い筋肉 を鍛える
- > キレトレ④:重心移動を操る
- ▶ キレトレ⑤:フォール(無駄な)ステップの修正
- キレトレ⑥:地面からの力のもらい方を覚える
- ▶ キレトレ⑦:爆発的スタートダッシュの脚の使い方を覚える
- ▶ キレトレ⑧:身体の動き全ての司令塔である脳を鍛える (疲れた時ほど課題を意識・集中・判断)

以下、具体的メニューの一例をご参照ください

▶キレトレ①: 動きやすい姿勢獲得(パワーポジション・軸)

スクワット180度ターン

ランジ歩行

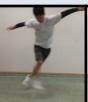
ランジ歩行+インサイドキック

ラテラルホップ外側脚

ラテラルホップ内側脚









▶ キレトレ②: 体幹の安定性を高める

・動きの中で、常にコアが安定している事が重要。どのような場面でも土台がしっかりしている事でしな やかな動きが生まれる。トレーニングも動きを入れる。

四つ這い肘膝交互タッチ(ダイアゴナル)

片脚キック足先タッチ

スプリットジャンプ(3拍子)



▶ キレトレ③: (強いだけでなく)反応の速い筋肉 を鍛える

- ・より速い筋肉の反応を呼び覚ます
- ・パワーポジション、疲れたときこそ正確な動きを速く行い続ける集中力

その場で追い込む交互脚ふり(ラインで)

その場で追い込むラテラルクロス4動作(ラインで)

その場でインアウト3動作(ラインで)





その場で追い込むラテラルステップ」



※しっかり足あげて

> キレトレ4: 重心移動を操る

重心をぎりぎり前に倒してのスタートダッシュ(前・左右・後ろ)

前後シャトル(ボール)⇒進む

<u>※後ろに重心があっては次に動けない.</u> ※行きたい方への重心移動

左右反復横とび(ボール)⇒進む

ジグザグ(ボール)

> キレトレ⑤:フォール(無駄な)ステップの修正

- ・一歩目の意識。体の使い方。意識しすぎると反応が遅れる。
- 練習により正確に早い反応が得られる。

ラインでフォールステップ修正練習

※上手くいかない場合は両足同時踏切や片足立ちからスタートなどで練習









良い例

悪い例

その場で足踏み⇒合図でダッシュ

その場で足踏み⇒合図でジャンプ⇒着地からダッシュ

その場で足踏み⇒合図でジャンプ⇒コーチが出した手の方向へ着地からダッシュ

▶ キレトレ⑥:地面からの力のもらい方を覚える

- ・地面からいかにいい力をもらうか。速く走るために、高く飛ぶために。
- スクワットで重いもの挙げるだけではパフォーマンスにつながらない

アンクルジャンプドリル まず10回⇒手拍子で設置確認⇒腕をつけて ⇒高く⇒同じ場所で

ラダー代わりにマーカー(ボール)で 4拍子片脚ステップ⇒2拍子片足ステップ ⇒ 両 足 ステップ⇒ ラテラルダッシュ両側



- ※タイミング
- ※腕の使い方
- ※接地時間を短く

※パワーポジション

- ※腰高をキープ
- ※ピッチを早く正確に
- ※速い切り返し
- ※身体が崩れていたら 早くても意味が無い

▶ キレトレ⑦:爆発的スタートダッシュの脚の使い方を覚える

ウォーク1:トップスピードに乗るまでの振りだす足の通り道を覚える

ウォーク2:トップスピードに乗るまでの歩幅(ストライド)の変化を覚える

徐々に間隔あけるラン



※ストライド×ピッチ=スピード ※フォールステップなど注意

→ キレトレ⑧:身体の動き全ての司令塔である脳を鍛える (疲れた時ほど課題を意識・集中・判断)

前後左右上下ステップリアクション⇒逆ステップリアクション

疲れた時こそ 判断 集中

疲れた時こそ早く正確に反応できる脳のスタミナ・集中力

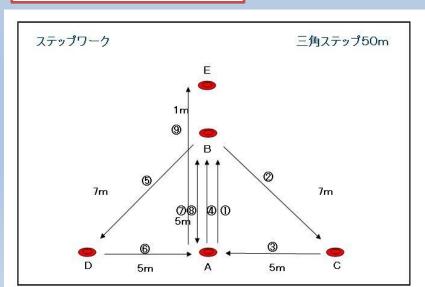
二人組みでのミラードリル

※ただ真似するのではなく、体幹の安定性、正確性を意識する.(DFの方が難しい)

▶ キレトレまとめメニュー(タイムテスト)

全ての要素を発揮してキレキレなパフォーマンスを発揮する

STEP50



平均	50m走	step50
U13	7.62	16.72
U14	7.53	16.74
U15	7.27	16.42

山本晃永 2005 サッカー小中高生ためのフィジカルトレーニング